

瀬戸内海興居島産シワクチボヤ *Pyura sacciformis* (von DRASCHE, 1884) の囲鰓腔にみられた魚卵について\*

西 川 輝 昭

Teruaki NISHIKAWA: On the fish eggs deposited in the peribranchial cavity of *Pyura sacciformis* (von DRASCHE, 1884) collected in the intertidal zone of Gogozima Island, Seto Inland Sea, Japan.

1976年6月12日、四国松山沖の興居島鷺ノ巣海岸の潮間帯で筆者が採集したシワクチボヤ3個体のうち2個体の囲鰓腔に魚卵が見い出された。採集地点の岩礁は、このシワクチボヤをはじめ、数種の単体ボヤでぎっしりと覆われていたが、同時に採集したエボヤ *Styela clava* 3個体、*Pyura vittata* 9個体、マボヤ *Halocynthia roosei* 1個体を解剖した結果魚卵は全く見い出せなかった。

魚卵は、67 mm×55 mm のホヤに41個、43 mm×24 mm のものに約100個あり、どちらの場合も互いに密着して塊となっている。卵はほぼ球形、表面は平滑で直径2.3~2.7 mm、白色半透明の固い卵膜に包まれている。前者のホヤに含まれる卵は半透明オレンジ色で、眼はわずかに褐色に着色しているが、後者では卵は白っぽく、眼は黒色である。なお前者の鰓腔内にはホヤノシラミ類8個体、後者の鰓腔内にはホヤノシラミ類1個体、端脚類2個体が見い出された。

ホヤ類の体内に魚卵が発見された例は、筆者が知りうるかぎり、南朝鮮釜山付近での内田 (1931, 1932, 1934, 1964) による観察のみで、ホヤ類の生活についての最近の総説 (Millar, 1975) では全くふれられていない。なお、ヨーロッパで、カクレウオ類の *Ficrasfer sluiteri* WEBER, 1905 がホヤ体内に住む "living within tunicates" という報告 (DEAN, 1962) があるが、詳細は原論文 (WEBER, 1905) が参照できず不明である。

内田 (1931, 1934) はクダヤガラ *Aulichthys japonicus* が5月頃マボヤの囲鰓腔に産卵することを報告し、又内田 (1932) はアナハゼ属 *Pseudoblennius* sp. (?) の卵を1月に採集したマボヤの囲鰓腔及び鰓腔内から発見しているので、今回、ホストとして同じピウラ科のシワクチボヤが新たに加わったことになる。

この卵の親さがしをはじめ、その産卵行動やホスト選択性など大変おもしろい問題であり、機会があれば調べてみたいと考えていますが、これに関して何かご存知の方は、ご教示いただければ幸いです。

最後に、文献についてお世話になった、瀬戸臨海実験所の田名瀬英朋・荒賀忠一・柳沢康信の諸氏に厚くお礼申し上げます。

## 文 献

- BREDER, C. M., Jr. and ROSEN, D. E. 1966. Modes of reproduction in fishes. Amer. Mus. Nat. Hist., 941 pp.
- DEAN B., 1962. A bibliography of fishes. vols. I, II, III.
- MILLAR, P. H. 1975. The biology of ascidians. Adv. mar. biol., vol. 9, pp. 1-100, 26 text-figs.
- SEELIGER, O. and HARTMEYER, R. 1906-1911. Tunicata: Mantelthiere. In Broon's Thier-Reichs, vol. 3, Suppl.
- 内田恵太郎, 1931. クダヤガラの生活史に就いて(要項)。農学関係諸学会聯合大会講演集(京城), pp. 238-241.
- , 1932. ホヤの体内に産卵する魚。科学, vol. 2, pp. 56-57, 2 figs.
- UCHIDA, K. 1934. Life history of *Aulichthys japonicus* BREVOORT (Hemibranchii, Pisces). (Abstract). Japanese Jour. Zool., vol. 5, pp. 4-5.
- 内田恵太郎, 1964. 稚魚を求めて。岩波新書。
- \*WEBER, M. 1905. *Ficrasfer sluiteri* n. sp. Tijdschr. Nederl. Dierk. Ver., 2 ser., Vol. 9.
- (\*印は直接参照できなかった)